

「義務教育は無償」憲法第26条 子供の学習権を守る就学援助

申請していませんか？

4月に新一年生になった子供の親から「こんなに入学の準備にお金がかかるなんて」という声がかかる時期です。実際に教科書など無料で配られるものの、学習教材から運動着など入学前の父母の負担は皆「思ったよりかかるんだ」という実感を持つようです。

しかし、憲法第26条では「すべての国民は子供に普通教育を受けさせる義務を負う」とし「義務教育は無償とする」となっています。

学校教育法の25条（小学校）と40条（中学校）では経済的理由により就学困難と認められる児童生徒の保護者に対しては、

市町村は必要な援助を与えなければならないと規定しています。

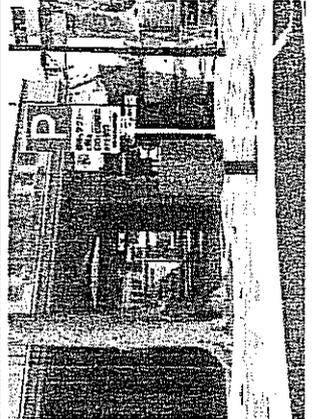
流山市の援助制度も保護者が生活保護を受けている・市民税が非課税扱いになっている・年間所得制限の目安など、条件を設けて実施しています。

母子家庭やお子さんの多い家庭など、負担の重さを感じている方はもちろん、無理じゃないかと思われる方も、「申請をしよう」という取り組みを各団体がしています。

煩雑と思える申請手続きのお手伝いをします。

日	時	会場	主催
4月19日(土)	10時~12時	東葛病院 プリアブ会議室	東葛健康友の会 新日本婦人の会流山支部
4月20日(日)	13時~16時	名都借福祉会館 作業室	教育制度を考える会
4月27日(日)	10時~12時	北部公民館 第2会議室	新日本婦人の会流山支部
4月27日(日)	10時~12時	初石公民館 会議室	新日本婦人の会流山支部

右表の場所で相談・記入会を行いますので、お気軽においでください。



運河駅自由通路東口に設置されたポスト

ました。東口の利用者は「ありがたい」の声。「やっぱり、西口にポストがないと不便」の声が・・・。

運河を越えてくる方、西深井方面からの駅の利用者には自由通路を渡ってポストへ、というのは納得いかないようです。

コンビニのカウンターポスト利用は慣れない方もいます。こは、西口

駅前にもポストが欲しい
の声を無視できません。

引き続きポスト設置を
要望していきましょう。

2014年 流山憲法集会
集团的自衛権行使で
「戦争する国」になる日本
「まさか戦争なんて」というあなた、憲法集会に来て金子先生の話を聞いてみて下さい。

講師 **金子勝** 立正大学教授

5月17日(土)13:00~
場所：流山市 北部公民館
(江戸川台駅西口より10分)

資料代 500円 18歳以下無料
主催：九条の会・流山

無料で包丁研ぎします

包丁研ぎを、無料でして下さいという申し出がありました。

先の大雪の時には頼まれて除雪作業に出動もされたとか。

お電話いただければ、お宅まで取りに行つて下さいます。

TEL 090-2452-0532 坂井まで

4月から消費税が上がって

消費税増税前にと駆け込み購入がマスコミを賑わし、零細企業はまともに余波を受けた。4月になる前から、商品を仕入れようにも欠品のオンパレード。今月の収支は一体どうなるのだろうか。5%も、8%も、10%

も関係ない、財布に響かない政治家たちの経済観念では、汗水垂らして必死に働く人たちがいることか？

あすなろ川柳

●借金を
する前に
するよるさくら
「消費税上げる即ちするよ
とがるさくらよさくら上げ
た彼

●急ぎない
「みんな」
私の借金だ
すべて私の責任しよや
く認めろが

●外国で
人が死のうが
知るものか
総理は武器・原発輸出
ればと危険を承知か

~~~~~

とを知るもしもあまじい。  
人間扱いされていないのか？

Y・K

## 集团的自衛権で海外で戦争できる国へ

「海外で戦争する国づくり」を狙う安倍政権は、解釈改憲によって集团的自衛権の行使容認を進める道に踏み込みました！

以前、あるご婦人が「一度辞めた安倍さんがなぜまた首相になるんでしょうね？」と。私は「うーん？」と言葉が出ませんでした。今考えると、経済の行き詰まりを戦争への道で打開する、それは歴史的

にも証明されているのではないのでしょうか。

そのために財界とアメリカ力は安倍さんを適任と考え再度指名したのかなと私なりに勝手に考えています。

安倍首相の祖父は、60年安保闘争で退陣したA級戦犯の故岸信介元首相です。そうした環境で育ったからか?!と、今や安倍政権はいろんな面で暴走しています。まずは憲法96条を改

定の条を廃止しやすくしようとした。それがだめなら解釈改憲で集团的自衛権の行使で自衛隊を海外でアメリカ軍と一緒に戦争ができる国にしようとしています。

さらにNHKの人事まで自分の意のままにして情報をコントロールできるような企んでいます。極めつけは秘密保護法制定です。これは特に軍事にかかわる秘密を漏らし批判をすることと犯罪

### 若者を二度と戦場に送らない

さらに、子どもの教科書から悲惨な戦争の内容を掲載しないようにし、教育を戦争賛美の方向に持って行くこととしています。「はだしのゲン」の本を子供たちにみせないようにとか「アンネの日記」の本が破かれるなど右傾化が進んでいるような気がしてなりま

せん。

戦争放棄の憲法9条。世界に無い素晴らしい平和憲法ではありませんか。むしろ、日本はこの地球上からいつさいの戦争を無くすために発信しなければなりません。それが政治家の使命です。安倍政権は歴史に逆行しています。

若者を二度と戦場に送ってはなりません。今ほど「憲法9条」を守る重要性が問われているときはありません。皆さんで考えましょう!!

東深井・K

**「しんぶん赤旗」日曜版に  
菜の花咲く江戸川近辺が！**

「しんぶん赤旗」日曜版4月13日号21面では流山市の江戸川堤の菜の花や、近藤勇陣屋跡、近辺に残る歴史的建物の写真などが紹介されています。その他、派遣法改悪で正社員への道をふさぐ実態、尿失禁で悩んでいた女性医師の治療体験などが盛りだくさんです。見本紙をお届けします。お申し込みは本紙発行まで。日本共産党のホームページでも受け付けています。

●4月からの消費税増税を受け、検討の結果、「しんぶん赤旗」は、読者の皆さんに増税分の負担をお願いすることになりました。

5月から  
日刊紙1ヶ月 3497円(現行3400円)、  
日曜版1ヶ月 823円(現行800円)  
になりますが、今後も安倍政権と対決する「しんぶん赤旗」に力を貸してください。